

請願番号	請願第56号	受理年月日	平成26年9月11日
請願の件名	<p>子どもの医療費無料化を小学校卒業まで引き上げることを求める請願</p> <p><b>【要旨】</b> 子どもの医療費無料制度拡大を求める件</p> <p><b>【理由】</b> いま、女性が生涯に産む子どもの数は、1.39人（2010年）で、少子化が大きな社会問題となっています。少子化の背景にはさまざまな要因がありますが、なかでも「子育てにお金がかかる」ことがあげられています。とくに子育ての大きな不安の一つに、子どもの病気があります。子どもが病気にかかったとき、お金の心配なく病院に行ける事は、早期発見・早期治療につながり、重症化を防ぎ、さらには医療費の軽減にもなります。</p> <p>県内でもすでに、入院では中学校卒業までが12自治体、小学校卒業までが5自治体で、通院でも、中学校卒業までが8自治体、小学校卒業までが3自治体で実施されています。新たにえびの市では今年7月から入院・通院ともに中学校卒業まで実施されることが決まるなど、県内でも無料化の動きが広がっています。</p> <p>子どもは未来の社会を作り支えていく宝です。子どもの医療費を保障することは、大きな子育て支援となります。宮崎県においても、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるために、小学校卒業までの医療費を無料にさせていただきたく、請願します。</p>		
紹介議員	前屋敷恵美  凶師  博規		
摘要			